



自治体DXがつなぐ 現場業務の変革と 人材育成

～オープンデータと
社会人データ活用リカレント教育～

参加費
無料

2022

3.7 13:30~
MOON.

開催日時

申し込み方法 下記URLから前日までに
参加登録をお願いいたします。

[https://us02web.zoom.us/
meeting/register/
tZUscOypqD8qHNb_
0vTWKRCSxXzIsiZyEAm6](https://us02web.zoom.us/j/91221544103)



近年、多くの企業や地方公共団体において、“DX(Digital Transformation)”の推進が急がれています。これを後押しするように、総務省の“自治体DX推進計画”が発表されるなど、政府の動きも加速しています。一方で、地方公共団体の現場において、自治体DXとは何か、また、どのような変革を現場に与えるものなのかについては、もうすこし積極的な議論をおこない、正しい理解を浸透させる必要があります。

DXの出口にもなりうる“データの高度な活用”については、産学連携による教育・人材育成の取り組みも進んでいます。文部科学省D-DRIVE事業では、北海道大学が主体となり、民間企業が参画するコンソーシアムを構成し、教育・人材育成と研究を行う取組が進められています。また、DXを進めるためのコア技術やデータ活用プラットフォームの現場利用も進んでおり、民間企業における実務で利用可能なプラットフォームなどが開発され、現場での実用化が進んでいます。

今回、自治体での先進事例を交えながら、自治体DXに関する社会的背景を産学連携によりつなぎ、オープンなキーワードとした教育・人材育成の共有と発展について議論を行います。

基調講演 13:30-14:10

13:30-14:10

自治体DXとデジタル人材 東京大学大学院情報学環 / 教授 越塚 登

講演セッション 14:20-15:50

14:20-14:45

北海道大学 MDSセンターにおける
教育・人材育成活動のご紹介

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター /
特任准教授 湧田 雄基

14:45-15:10

SIPインフラ維持管理・更新・
マネジメント技術の開発事例紹介

株式会社ベシスコンサルティング /
チーフインノベーションアドバイザー 待鳥 博志

15:10-15:35

福井県でのDX施策の取組み事例について

福井県建設技術公社 / 臼井 裕喜

15:35-15:50

自治体DX支援(ユーザー会)の発足について

NPO法人地域・観光情報総合研究所 / 理事 光延 裕司